



下館ロータリークラブ会報

第 02675 号

発行日／令和 6 年 10 月 23 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本日のプログラム

新入会員卓話

次週のプログラム

ポリオイベント（笠間）

会長／宮田 憲一

副会長／早瀬 浩一

幹事／潮田 武彦

会長エレクト／堀江 勤

Facebook



例会日時／水曜日 12 時 30 分

例 会 場／ダイヤモンドホール（〒308-0847 茨城県筑西市玉戸 1053-4 ☎0296-28-8511）

U R L／<http://www.shimodate-rc.gr.jp>

E-mail／shimodate@ri2820.jp

Instagram





前例会報告 第3068回 2024/10/9(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

菊池 敏弘 様 (下館JC第46代理事長)

小川 裕己 様 (下館JC室長)

会 長 挨拶 宮田 憲一 会長



みなさまこんにちは。

まず本日のゲストをご紹介します。一般社団法人下館青年会議所第46代理事長 菊池敏弘様です。同じく室長 小川裕己様です。本日はお忙しいところ、足元のわるいなか、ありがとうございます。本日はよろしく願いいたします。

さて、昨日は下館さくらロータリーサテライトクラブの10月第一例会でした。杉山議長の会社事務所にて行われました。当クラブより横塚会員と、そして第5分区ガバナー補佐笠倉さん、しもだて紫水RC大山幹事も参加していただき、大変賑やかな例会となりました。濱野会員の卓話で、お仕事である不動産について地域の経済状況などを踏まえお話しされました。

また10月末の笠間で開催される世界ポリオデー2820、来月11月10日、日立で開催される地区大会と大きなイベントが続きますが、衛星クラブと連携しながらご協力お願いいたします。

10月30日には下館ローターアクトクラブ

の例会がアルテリオで開催されます。

また今年度ロータリーのテーマ『ロータリーのマジック』に因み、予てより募集のありました『ロータリーのマジック』体験談ですが、衛星クラブ杉山議長の投稿が採用され、ロータリーの友誌への掲載、およびロータリー研究会での発表が決定いたしました。

内容は我々の奉仕活動のホームグラウンドである『母子島遊水地』についてです。これを記念いたしまして、情報委員会でのプレ発表会を開催いたします。来週16日(水)夜18時30分より、こちらダイヤモンドホール2Fです。ぜひご参加ください。

今月は米山月間です。先週は地区の出前卓話をお願いして、詳しくお話しをいただきましたが、改めまして、ロータリー米山記念奨学事業の使命についてお伝えいたします。

『将来、日本と世界を結ぶ【懸け橋】となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これはロータリーの目指す“平和と国際理解の推進そのものです”』

なぜ外国人留学生を支援するのか？について

この事業は1952年、東京ロータリークラブが発表した『米山基金』に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績をたたえ、後世まで残るような有益な事業を行いたい。

東京ロータリークラブが設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。

その背景には二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、『平和日本』を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。

米山梅吉氏について

東京芝田村町生まれ。19歳で渡米、帰国



後は三井銀行に入行。遣米使節団の一員としてアメリカ滞在中、ダラスRC会員だった福島喜三次氏と出会い、1920年で日本の最初のRC、東京RCを創立します。24年には日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立し初代社長に就任。晩年は三井報恩会を通じて、社会・医療・文化事業を支援したり、私財を投じて緑岡小学校と緑岡幼稚園を設立し、教育にも献身しました。

『何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りにせよ』これは梅吉氏の願いでもあり、生涯そのものでした。

(2024-25 ロータリー米山記念奨学事業豆辞典より)

卓 話 菊池敏弘下館JC理事長 青年会議所と私



菊池 敏弘

KIKUCHI Toshihiro

出身地	新潟市（さくら村生まれ、玉戸町育ち）
学校	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 博士（医学）課程修了
家族	妻、3人（3人（全員男です））
研究内容	生活習慣病の新たな予防方法の開発
趣味	読書・サッカー・映画鑑賞
長所	行動力
短所	せっかち
仕事	マーケティング、健康法の経営、コンサルティング

青年会議所とは

1949年、戦後の混沌とした時代の中、全国各地の志ある若者たちが立ち上がったのが青年会議所の始まりでした。その2年後の1951年、全国各地で活動していた青年会議所が集まり日本青年会議所（日本JC）を創立しました。1951年2月9日東京商工会議所2階会議室で、日本青年会議所の創立総会が開催され、東京青年会議所理事長の黒川光朝が初代会頭に就任しました。ここにJC運動の要というべき日本青年会議所が、7の会員会議所と48名のチャーターメンバーによって誕生しました。以来、日本の青年会議所運動の中軸として、各地の青年会議所と連携し活動を展開しています。日本全国704の地域で「修練」「奉仕」「友情」という三信条のもと、「明るい豊かな社会」の実現を目指して率先して行動する青年経済人の団体が青年会議所（JC）です。

過去から今
そして
未来へ
想いを
紡いでいく



下館青年会議所とは

JCI Junior Chamber International Shimodate 下館青年会議所

創立総会	昭和54年 5月27日
総年次大会	昭和54年 9月14日
総年次大会式	昭和54年10月21日
社員証交付式	昭和54年10月26日
公益社団法人登記	平成25年12月3日
登録番号	第654号



人生を変えた写真

「ハゲワシと少女（1994年）」
ケビン・カーター



人生を変えた出来事

「アメリカ同時多発テロ（2001年）」



人生を変えた出来事

「東日本大震災（2011年）」





ポリオ根絶募金活動

9月22日(日) 神山芳子バレエスクールパフォーマンス2024が結城市アクロスにて開催され、当クラブでは今年もポリオ根絶募金活動を行いました。ロータリアンの皆さん、一般のお客様より合計 71,027円の温かいご寄付をいただきました。



スマイルBOX

鈴木 健一 委員

- ▶宮田 憲一さん 本日は下館J C 菊池様、小川様ようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願いいたします。
- ▶堀江 勤さん 菊池理事長、小川室長の来訪を記念して。理事長、卓話楽しみにしています。
- ▶神山 芳子さん 菊池様、小川様こんにちは。今日はよろしくお願いいたします。
- ▶永井 啓一さん 下館青年会議所理事長 菊池様、室長小川様、ようこそ。卓話よろしくお願いいたします。

- ▶鈴木 士裕さん 下館青年会議所菊池様、小川様、卓話よろしくお願いいたします。
- ▶鈴木 健一さん 下館青年会議所菊池様、小川様、卓話よろしくお願いいたします。楽しみです。

本日の合計 8,000円 累計 194,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
17	11	4	1	1



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。